3276	中村　好伸	タマネギ	オホーツク222、北もみじ2000、アローペア、

施肥　　有機質･土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

＜土づくりの使用資材・肥料について＞

使用量はkg/10a

商品名	原料	ﾒｰｶｰ(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画 使用量	計画 使用時期	計画 回数	計画 化成窒素kg	実績 使用量	実績 使用時期	実績 回数	実績 化成窒素kg
くみあい有機入りS 268E･K	魚粕、菜種油粕、大豆油粕	片倉コープアグリ	12	9.9	16		8		17	元肥	100	4月	1	9.9	100	4月	1	9.9
堆肥	稲わら、鶏糞			0							3000	9/28	1	0.0	3000	9/28	1	0.0

【慣行農法との比較】

***化学肥料**

窒素分で比較して　当地比　5 割減

化学肥料	窒素使用量(kg/10a)
慣行使用量	20
実績使用量	9.9

***節減対象農薬**

当地比　5 割減

節減対象農薬	使用回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤	3	
殺虫剤	3	
殺菌剤	8	
その他薬剤		
合計	14	28

病虫害の防除　　使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	ﾒｰｶｰ(購入先)	使用目的	計画 希釈倍率	計画 使用量	計画 使用時期	計画 回数	計画 カウント	実績 希釈倍率	実績 使用量	実績 使用時期	実績 回数	実績 カウント	使用回数上限 商品	使用回数上限 成分
除草	ゴーゴーサン乳剤	ペンディメタリン		除草	333	300ml	5/26	1	1	333	300ml	5/26	1	1	1	1
除草	アクチノールB乳剤	アイオキシニル		除草	1000	100ml	5/26	1	1	1000	100ml	5/26	1	1	2	2
除草	セレクト乳剤	クレトジム		除草	2000	50ml	5/26	1	1	2000	50ml	5/26	1	1	3	3
殺菌	フロンサイドSC	フルアジナム		殺菌	1000	100ml	5/30	1	1	1000	100ml	5/30	1	1	5	7
殺虫	ダイアジノン乳剤40	ダイアジノン		殺虫	700	142ml	5/30	1	1	700	142ml	5/30	1	1	2	2
殺虫	オルトラン水和剤	アセフェート		殺虫	1000	100g	6/14	1	1	1000	100g	6/14	1	1	5	5
殺菌	アグレプト液剤	ストレプトマイシン		殺菌	1000	100ml	6/14	1	0	1000	100ml	6/14	1	0	5	5
殺菌	コサイド3000	銅		殺菌	2000	100g	6/28	1	0	2000	100g	6/28	1	0	－	－
殺菌	シルバキュアフロアブル	テブコナゾール		殺菌	2000	50ml	7/5	1	1	2000	50ml	7/5	1	1	3	3
殺菌	ゲットアウトWDG	シペルメトリン		殺菌	2000	50g	7/5	1	1	2000	50g	7/5	1	1	5	5
殺菌	シグナムWDG	ピラクロストロビン・ボスカリド		殺菌	1500	66.6g	7/7	1	2	1500	66.6g	7/7	1	2	3	4,4
殺菌	フォリオゴールド	メタラキシルM・TPN		殺菌	800	125ml	7/14	1	2	800	125ml	7/14	1	2	3	4,6
殺虫	グレーシア乳剤	フルキサメタミド		殺虫	2000	50ml	7/20	1	1	2000	50ml	7/20	1	1	2	2
殺菌	メジャーフロアブル	ピコキシストロビン		殺菌	2000	50ml	7/20	1	1	2000	50ml	7/20	1	1	3	3

備考:

6月～7月前半は干ばつ傾向でしたが
泥炭地で保水性もあるため順調に生育し平年並みの収量になる見通し。

	計画（作業、施肥、防除など）	実績（作業）
1月		
2月	播種、融雪剤散布	播種 2/6～21、融雪剤散布 2/29
3月	融雪剤散布	融雪剤散布 3/9
4月	耕起、植付	耕起 4/12、植付 4/13～29
5月	中耕、除草、防除	中耕 5/18、除草 5/23
6月	除草、防除	除草 6/12,21
7月	防除	除草 7/12
8月	収穫	
9月	堆肥散布、収穫	
10月		
11月		
12月		

耕起開始:	令和6年4月12日
終了:	令和6年4月12日
播種開始:	令和6年2月6日
終了:	令和6年2月21日
定植開始:	令和6年4月13日
終了:	令和6年4月29日
収穫開始:	令和6年8月1日
終了:	令和6年9月15日